

10/6 鶴城地区 令和4年度「市長と語る市政懇談会」 意見・質問等一覧 [事前提出分の再質問・自由意見等]

整理番号	意見・質問等（題名）	（内容）	【回答】	担当課
1	大雨の際の自家用車の待避所の周知	<p>【質問】 大雨の際の自家用車の待避所として、図書館の車場等を開放して下さるそうですが、実際には皆さん避難しておらず、周知がされていないと思います。避難方法などについて、どのように周知してもらえますか。 また、危ないと思ったら、いつ待避させても駐車場は開いていますか。</p>	<p>平成24年にこの地区で大雨被害が発生した際も、鶴城丘高校、図書館及び老人の家鶴城会館の3か所について回覧で周知していますが、年数が経ったこともあり、周知が薄れてきていると思われます。再度、回覧を作成して配布するなど、周知に努めてまいりますので、一度ご相談させていただきたいと思います。 また、待避できる時期は、鶴城丘高校は開校時のみ可能で、休みの場合はセキュリティのため門が閉まります。その他の場所はいつでも待避可能です。</p>	危機管理課
2	歩道の整備	<p>【要望】 新渡場の交差点から榊原自転車の通りは、歩道の部分に電信柱が立っているため、どうしても歩行者や自転車は車道に出ざるを得ない状況です。拡幅工事が困難なことは分かりますが、例えば電線の地中化などの工事をして電柱を取っていただければ、歩道が確保できますので、検討をお願いします。</p>	<p>現状は電柱が出て、グリーンベルトが止まっている状態ですが、毎年1本ずつでも動かすように考えていますので、もうしばらくお待ちください。 電線を地下に入れるためには、上部に設置されているトランス及び近隣工場の停電の関係で莫大な費用がかかります。基本的には電柱を民地の中に入れてもらうことが一番良いですが、理解を得ることが困難であるため、道路と民地の境界までずらす形で、側溝を切り回すような整備をしていきたいと考えています。</p>	土木課
3	カラスの集団への対策	<p>【質問】 電線などにいるカラスの集団への対策として、鷹匠に依頼することはできませんか。</p>	<p>過去には猟友会に依頼したこともあるようですが、街中でそのような対応をすることは困難です。 鳥獣保護法により、基本的にカラスは殺生ができないことになっています。生活を脅かされてどうしようもない、殺傷するしか手だてがないといった場合に限って捕獲ができますが、それ以外は難しいと考えます。 中部電力では、電線に止まっているカラス等を排除するため、止まりにくい細工を施すなど対策をしています。</p>	環境保全課
4	市民病院の課題	<p>【質問】 市民病院の、平成24年と令和2件の救急搬送受入件数を比べると、4,000件と3,400件で減少しています。赤字で非常に厳しいのは分かりますが、市民病院が掲げている課題が4、5点あります。具体的に、令和3年度にどの程度改善されたか、数字で出せるものがあれば教えてください。</p>	<p>緊急搬送件数は、コロナ禍ということもあり減少していますが、医業収益は前年度より10%ほど増えています。 入院患者は延べ8万3,000人程で、1日平均約230人となり、前年度と比較して約2.7%の増となっています。 外来患者は延べ16万4,000人程で、1日平均約680人となり、前年度比7.2%の増となっています。 医師も7名増員が図られた上に、医業収益は増加しています。</p>	市民病院管理課
5	大雨による浸水対策	<p>【質問】 亀沢新町では、7月の大雨で11軒の浸水被害がありました。鶴城丘高校東側の県道が、70センチ浸水し、二の沢川も調整池も満水でした。 鶴城丘高校の下の溝に溜まった水が、二の沢川に流れるようになっていて、排水の出口、U字溝の出口に逆流防止弁が付いています。 過去20年以内で3回ぐらい浸水被害に遭われた方がいます。リフォームしたばかりで水害にあっています。対策はどのように考えていますか。 雨水の迂回路を一度検討してください。鶴城丘高校東側の1つ目の信号辺りから二の沢川の幅が少し広がっているの、そこへ迂回するような水路を作っていただければ、鶴城丘高校の下の70センチ溜まった水が流れると思いますので、検討していただきたいと思います。</p>	<p>ご指摘の地域の水は、二の沢川も含め、全て北浜川に流入します。北浜川の水位が上がると、水路やそこに流れ込む川の水が捌けていかない状況となります。 二の沢川の幅に関しては、御城下までは広がっており、現在、県道と交差する橋の改修を行っています。その橋の断面が現状では著しく狭いため、そこで水がせき止まってしまい、上流の水が下に流れていかないという現象があります。 改修は、今後数年かかる予定ですが、年に数回は、大雨により浸水する可能性がありますので、水の集まり具合及び降った雨を一旦貯めておく機能などの検討を今年度行います。結果が出るまで今しばらくお待ちください。</p>	河川港湾課

10/6 鶴城地区 令和4年度「市長と語る市政懇談会」 意見・質問等一覧 [事前提出分の再質問・自由意見等]

整理番号	意見・質問等（題名）	（内容）	【回答】	担当課
6	中学校の制服	<p>【質問】 市立中学校入学時の制服等の購入費が16万円かかります。指定自転車は8万円で、合計24万円かかります。 文部科学省は、保護者に過度な負担とならないように促していますが、全くやられていません。 名古屋市立中学校の3割以上が、学生服・セーラー服からブレザーに変更しています。学生服・セーラー服は75年くらい前に導入した制服であり、その後、時代や人々の意識が大きく変わっています。ブレザーは寒暖により着脱できますが、セーラー服は脱げません。 憲法で親は義務教育を受けさせる義務がありますが、勤労者の4割が非正規の低所得者で年収300万円に満たない状況です。そういった人達に高額な制服や自転車を買わせることは憲法の趣旨に反します。 セーラー服は海軍の制服で、詰襟は陸軍の制服です。それをいつまで続けるのですか。</p>	<p>入学時あるいは進学時の負担については、校長会議において、保護者負担を減らすように何度も通知していますが、再度改めて周知いたします。 自転車につきましては、中学校指定のメーカーや車種はなく、一定の基準を満たしていれば良いと認識しています。 制服の件は、LGBTに関して前々からこの問題があるため、下はスラックスの要望に対応している学校が多いと思います。セーラー服と比べて、ブレザーのほうが使い勝手がいい部分も確かにあると思います。近隣市町の中で刈谷市がブレザーを選択できるようにしているようですので、情報収集に努めつつ、将来的には検討してまいります。</p>	学校教育課